

## 環境月間における取組みなど

毎年6月の1か月間を「環境月間」と定め、九州各地で様々な行事を実施しています。社員一人ひとりが「ずっと先まで明るくしたい。」をブランドメッセージとする九電グループの思いのもと、各職場で地域のお客さまとのコミュニケーションを大切に環境活動に取り組みました。

2017年度は、耳川水系での稚魚放流や、発電所構内での芋掘り(苗付け)など、地域との協働による取組みを、強化・拡充して実施しました。



詳細は [九州電力](#)

▶ 関連・詳細情報(P1参照) ▶ 環境月間

## 地域の方々との協働による活動

自治体等主催の清掃活動や花植栽への参加、環境イベントへの出展など、九電グループ一体となって、地域とともに取り組む活動を103事業所で実施しました。



園児のみなさんとの花植栽(熊本東配電事業所)



地域の皆さまと協働による海岸清掃活動(川内発電所)

## 次世代への環境教育等

地域の園児や小学生等を対象に、環境やエネルギーに関する出前授業、芋掘り(苗付け)や鮎の稚魚放流体験など、次世代への環境教育を21事業所で実施しました。



土まみれになつての芋の苗付け(刈田発電所)



大きくなるのが楽しみな稚魚放流体験(耳川水力整備事務所)



ゴーヤとあさがおのグリーンカーテン設置(中村学園大学附属あさひ幼稚園)

### 私の環境アクション



学校法人高城学園  
 萩田みどり幼稚園 園長  
 たかじょう しん たろう  
 高城 慎太郎 様

### さつまいもの収穫体験

幼稚園では、食育の一環として、園で野菜の苗付けからそれらを食すまでを活動の中に取り入れています。昨年度、九州電力さんにお声掛け頂き、6月にさつまいもの苗付け、9月には草取り、そして10月に収穫を体験させて頂きました。

「大きくなーれ」と願いを込め苗付けを行い、いよいよ収穫の時、みんな「一番大きな芋をとるぞ」と意気込んでいました。時折出てくる虫にも大騒ぎしながら、土の中から出てくるたくさん芋に大きな声で「お芋

とれたよー」と素敵な笑顔を見せてくれました。

収穫を体験し、子どもたちは食べ物の大切さを知り、何気なく言っていた「いただきます」がこれからは心を込めて言えることでしょうか。さらには色々なことに感謝の気持ちを持つことが出来ると思います。

今後も活動を続けていき、自然の大切さ、命の大事さ等を子どもたちに伝えていきたいと思っています。



## 省エネ講座・環境講演会

お客さまを対象として、電気を大切に使うための省エネ講座などを48事業所で実施しました。  
また、鹿児島・大分・北九州支社において、地域のお客さまに環境への関心を持っていただく「環境講演会」を実施しました。

支社	鹿児島	大分	北九州
実施日	2017年6月5日(月)※環境の日	2017年6月11日(日)	2017年6月18日(日)
参加者	122名	85名	70名
内容	「どうなる暮らしのエネルギー ～電気代、自由化、温暖化～」 講師：NPO法人国際環境経済研究所 理事・主席研究員 竹内純子氏	「地球と家計に優しい省エネ実践術 ～日常にプラス!エコライフ～」 講師：NPO法人エコ診断ネットワー クジャパン 理事長 藤原洋記氏	「今日からできるご家庭における 省エネルギー」 講師：NPO法人エコ診断ネットワー クジャパン 理事長 藤原洋記氏
	「鹿児島における二酸化炭素排出量 削減への森林・木材の貢献」 講師：鹿児島大学農学部 教授 寺岡行雄氏	「節約エコクッキング」 講師：シニア野菜ソムリエ、 アスリートフードマイスター 坂本君枝氏	「気候が変動!?(へん! どう?)」 講師：RKB毎日放送 アナウンス部 副部長 龍山康朗氏



お客さまを対象とした環境講演会(鹿児島支社)



節約エコクッキング(大分支社)

## 緑ふれあい運動(九州林産株)

グループ会社の九州林産株では、九州各所にある事業所で、それぞれ地元の養護施設等へフラワーボックスの寄贈を行っています。創立60周年を記念に始まったこの取組みも9年目を迎え、2017年度は、計26の施設へ寄贈を行い、地域のみなさまとふれあう良い機会となりました。



寄贈用プランターの作成



北九州営業所の社員による寄贈



林業部(湯布院町)の社員による寄贈